



あいのその 2026 年 1 月号

「これからの保育園とセツルメントの精神について」

～法人の第三次中期計画進捗状況をもとに～

愛の園保育園 042-325-1045

社会福祉法人雲柱社では、毎年の事業計画に加え、10年間を見据えた中期事業計画を策定しており、2026年は、第三次中期事業計画（期間：2021年4月～2031年3月）の折り返しの年にあたります。

計画当初は、待機児童問題が再燃された背景もあり、当法人でも親子で通園できる「ひろば事業」、「一時保育や休日保育」さらに深夜22時までの「夜間保育事業」など、利用者の多様なニーズに応えるべく事業を拡充してまいりました。しかしながら、コロナ禍の影響により、ゼロ歳児クラスに欠員、待機児童の著しい減少など、保育園事業に大きな打撃を受け、少子化が確実に進行していることを日々痛感しております。

また、急激な人手不足により、法律で定められている職員配置が難しく、各事業所では頭を悩ませています。この人手不足は保育分野にとどまらず、介護や医療分野など様々な産業にも広がり、社会全体の喫緊の課題となっております。

第三次中期事業計画では、5つの課題「ミッションの継承」、「地域福祉の展開」、「組織改革」、「人材開発」、「職場・労働環境の整備」を掲げ、創立者である賀川豊彦の思想と実践の継承、具体化を目指します。彼は、セツルメントの精神の基本として「人格交流」を中心に位置づけておりました。そこで、第三次中期事業計画では、「人格交流」Personality を中心として、「平和」Peace、「共生」Partnership、「開拓」Pioneer をキーワード（4つのP）として、5つの課題に取り組んでまいります。

職員は、平和を愛し、相愛互助に基づく共生社会を構築していくために、人間の尊厳を守りながら自身を変革させ、高みを目指します。そして、子どもたちや保護者、地域の方々等にとって安心安全な保育（支援）を継続して提供できるように努めてまいります。

時代が変わり社会の価値観が大きく変容しても、法人の理念にしたがう我々職員は、賀川豊彦が100年前に実践されたセツルメントの精神を継承し、善き隣人としての行いを心がけて、子どもたちとともに未来に向けて歩んでいくことを願います。

目指すべき社会の理想を次の時代を担う子どもたちに手渡していくために。

社会福祉法人雲柱社

理事長 小磯 満



1月の予定



月	火	水	木	金	土	
      				1	2	3
				年始休み		
5 礼拝(幼児)	6	7	8	9	10	
12 成人の日	13 内科健診(0歳)	14 リトミック (幼児課題活動(写真))	15 運動あそび (幼児クラス)	16 避難訓練 (賀川学園と合同)	17	
19 乳児室内遊び (写真)	20	21 えいごで あそぼう(幼児)	22	23 運動あそび (幼児学年)	24	
26	27	28	29	30	31	

1月16日の避難訓練は年間行事予定では、保健センターになっておりましたが、賀川学園合同避難訓練に変更させていただきます。

【2月の予定】

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 3日(火) 節分(写真) | 13日(金) 運動あそび(幼児学年) |
| 4日(水) リトミック(幼児) | 14日(土) クラス懇談会(AM乳児・幼児) |
| 9日(月) 礼拝(幼児) | 18日(水) えいごであそぼう(幼児) |
| 13日(金) 内科健診(0~2歳) | 26日(木) 運動あそび(幼児クラス) |



♪4. 5歳クリスマス会にご参加くださった保護者の皆様ありがとうございました。 皆さんからいただいた献金 18,800円は、今年も日本国際飢餓対策機構に寄付させていただきます。

♪転居などで退園が決まった方は日程・転居先等を担任と小金井市役所保育課に早めにお知らせください。

♪園日より、給食の献立はWEB配信にてお知らせしています。特に幼児クラスの保護者の皆さまには、月1回しておりますので、お時間のある際にぜひご覧ください。今後も子どもの様子などお伝えしていきます。ご覧いただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、登録がまだお済みでない方、やQRコードの読みとり方法がわからない方は、お手数ですが、事務所までお声がけください。

☆1月下旬に近隣の中学2年生が幼児クラスに職場体験で入ります。感染予防・体調管理をして体験を行います。ご理解、ご協力をお願いいたします。

・小金井第一中学校 1/28~1/30 緑中学校 1/21~1/23

つぼみぐみ



<ちょっとずつ成長しているよ！>

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

去年は皆様どのような年だったでしょうか。子どもたちは日々の生活や遊びの中

で少しずつ友達や大人との関わりが広がってきました。

保育者が友だちの名前を呼ぶと、その子のそばまで行き、指差しをして「ここにいるよ」と教えてくれたり、食事の準備では友だちの分のエプロンを取ってきてくれる姿も見られるようになりました。

遊びの場面では、「かして」や「ちょうだい」と手を叩いて身振りで相手に気持ちを伝えようとする場面が見られることもあります。今は自分が使っているの！とアピールされても使いたい時は、もう1度「かして」としてみたりおもちゃを持ってきて交換しようとしたりと、子どもたちなりにあのおもちゃを使うにはどうしたらいいのか考えながら関わろうとしています。こうしたやりとりを通して子どもたちの気持ちを受け止めながら友だちの存在を感じたり、自分の気持ちに気付いたりする姿が育っていきます。

年が明けてから3カ月後には進級となります。子どもたちが安心して進級を迎えられるよう少しずつ準備をしていきたいと思います。

たんぽぽぐみ



<じぶんで!!><やってみる>

明けまして おめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

寒さが一段と身に染みる季節となりました。手の冷たさや白い息を感じながら、子ども達は今日も元気に走りまわっています。

少し前までは、散歩の準備のジャンパーや靴下や靴履き、帰ってきてからの着替えのときに「やって」「できない」と言葉にしながらもうまく伝えられず、どうしたらいいかわからない気持ちの中で葛藤をしている姿が見られていました。しかし、毎日の積み重ねの中で少しずつできるようになり、靴下が履けたときや、オムツやズボンを自分で履けたとき「できたよー」と達成感あふれる笑顔を見せてくれます。

ある日、A ちゃんが着替えをしていたとき、いつもなら「できない〜」「やって〜」と半泣きしていたのですがいつの間にか着替えを済ませ、オムツも自分で立って履いてズボンのお尻の部分も一人で整えていました。「すごいね!!」とみんなで目を丸くしていると本人もとても嬉しそうな表情。次の日も、大人が手を差し伸べようとする「じぶんで!!」とやる気満々でした。

私たちは、子ども達の「じぶんでやってみたい」という気持ちに寄り添いながら、時には手伝ってほしい思いに応えられるように近くで見守り、子ども達の「できる」がこれからも増えていけるように援助していきます。たんぽぽぐみに進級してから振り返ると心も体の大きく成長し、子ども達の頑張っている姿がとても嬉しいです。あと、3 か月となりますが、どうぞ、よろしくお願いいたします。

●)



ちゅうりっぷぐみ



あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。

<いっしょにあそぶのたのしいね>

年末年始の長いお休みやお正月をそれぞれのご家庭で過ごし、子どもたちもリフレッシュした様子で新しい年を迎えました。少しずつ、進級に向けて流れや持ち物なども準備して、お姉さんお兄さんになったようで誇らしそうな表情を見せています。また、お友だちとのつながりもゆっくり深まってきて、みんなで遊ぶ、むっくりくまさんやしっぽとりなど、簡単なルールのある遊びも楽しめるようになってきました。「3匹のこぶた」ごっこは、絵本のお話をみんなで聞いてストーリーを共有しながら、まずは大人がおおかみ役を演じてみると、「つぎは〇〇ちゃん」とおおかみ役を交代しながら何回も繰り返し遊ぶ姿もあります。お散歩の前には「〇〇ちゃん きょう いっしょに て つなごう」と約束を交わしたりする子どもも増えてきました。時には、思いがすれ違うこともあります。保育者がそっと間に入り、ひとり一人の気持ちに寄り添いながら、言葉で伝えるお手伝いをして行き、解決の仕方と一緒に経験して行きたいと考えています。 (保育士)

ひかりぐみ



あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いします。

先月のクリスマス会は皆様のご協力もあり、無事に聖誕劇を終えることができました。当日は、少し子どもたちも不安な様子が見られましたが、終わってみると「緊張したけど楽しかった！」と頼もしい言葉が聞かれました。来年は、今の花さん、星さんがどのように成長し、どんな聖誕劇を見せてくれるのか、今から楽しみです。

＜一緒に遊べて嬉しい！＞

集団遊びでは、今まで星さん月さんで氷オニやドロケイ等で遊んでいましたが、花さんも一緒に遊ぶようになってきました。最初は大人が集まるように伝えていましたが、今では月さん、星さんが積極的に「氷オニやってる人集まって」と声を掛け、月さんを筆頭にルール確認やオニ決め等行うようになり、日々の関りの中で、積み重ねてきた成長を感じ、嬉しく思います。またスピードも花さんの場合はゆっくり走り、星さん、月さんの時は全力で走る等、全員が楽しめるよう工夫してくれています。一緒に遊んだ花さんから「月さんと星さんと一緒に鬼ごっこして楽しかった！」と言う声もたくさん聞こえてくるようになってきました。

残りの日々も子ども達と様々な集団遊びを通して一緒に楽しく過ごしていきたいです。





1月食事だより

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

年末年始はご家族でゆっくり過ごされたことと思います。

1月から2月にかけては、一年でもっとも寒さが厳しく、体調を崩しやすい時期です。

十分な休養をとると同時に、毎日の食事を意識して、

寒さに負けず健やかに乗り切りたいものです。

また、春を迎えた時に健康に過ごせるとように体調を整えておく為にも

保育園でも1月7日に「七草おにぎり」を食べます。

七草のパワーをからだに取り入れておきましょう！

【七草で一年の無病息災】

七草は早春に芽吹く事から邪気を払うといわれ、一年の無病息災を願って1月7日に食べられます。年末年始のご馳走で少々疲れた胃腸を回復される養生食としても食べられます。

- せり（芹）⇒ 競り勝つ
- なずな（薺）⇒ 撫でて汚れを払う
- ごぎょう（御形）⇒ 仏様の体
- はこべら（繁縷）⇒ 繁栄がはびこる
- ほとけのざ（仏の座）⇒ 仏の安座
- すずな（菘）⇒ 神を呼ぶ鈴
- すずしろ（蘿蔔）⇒ 汚れのない純白



12月19日(金)クリスマス会食がありました

今年も子どもたちの喜ぶ顔を思い浮かべながら、心を込めてクリスマスメニュー

を作りました。どのお部屋からもクリスマスの曲が流れ、

「おいしそう♡」「やったー！」と笑顔が溢れていました。

子ども達がクリスマスを感じながら楽しそうに食べてくれている姿に

調理室もとても嬉しくなりました♡

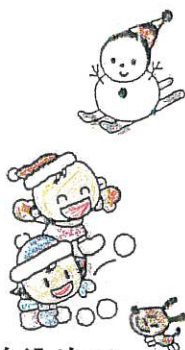


あけましておめでとうございます。楽しいお正月を過ごされたことと思います。楽しい経験をいっぱいしてきた反面、今まで自立していた生活習慣が後退したり、夜更かしなどで生活リズムが乱れたりしていませんか。これからは、一段と寒さが厳しくなります。体調を崩さないように生活リズムを整えて、家族みんなが健康で笑顔で過ごせる1年にしていきましょう。

生活リズムの乱れに注意しましょう

生活リズムは4～5才で完成すると言われます、睡眠時間には、人によって多少の差はあります。日中の活動が楽しく来ているかを元にリズムを作ってあげましょう。睡眠中に、病気から身を守る抵抗力が作られると言われます。風邪が流行る今の時期に、とくに早寝の睡眠を心がけましょう。

年令別平均必要睡眠時間	
乳児（6ヶ月～2才）	13時間
幼児（3～5才）	11時間
児童（10才前後）	10、5時間
思春期（14～18才）	8、5時間
青年（19～30才）	7、7時間
壮年（33～45才）	7時間
老年（50～70才）	6時間



健康で優しい子に育つように願いを込めて・・・

子どもが健やかに成長するためには「親からの十分な愛情」「適切な運動」「調和のとれた食事」「十分な休養・睡眠」がとても大切です。

「風邪」は油断大敵！

鼻やのどにウイルスや細菌が感染し、炎症を起こすものの総称を「風邪症候群」といいます。軽く済むことも多いのですが、油断をすると悪化して中耳炎・肺炎・気管支炎等、様々な病気を併発することもあります。ちょっと体調の悪そうなときは、無理をせず安静を心がけ、長引かせないようにしましょう。日頃から、規則正しい生活を送ることも大切です。

薬を飲んでいる時の体の状態

体の具合が悪い時、薬で抑えて無理な登園を続けると、症状が段々重くなったり合併症を起こしたりして、発熱の原因が分からなくなったり長引いたりします。発熱後、体が元に戻るには、発熱日数+3日間かかると言われています。

* 治るのも早い、悪くなるのも早いが子どもの症状です。日頃の状態をしっかり見ていて早めに治療し、軽いうちに苦痛を取り除いてあげましょう。



健康な子どもの体温

- * 体温は一日中同じではなく、朝は低めで、夕方が高めです。
- * 運動したり食事をした後は体温が高くなります。
- * 厚着や暖房等の影響で高くなることもあるので、おかしいと思ったら、しばらくして再検しましょう。

平熱？発熱？

- * 平熱は、体調の良い時、食事前の安静な状態で一日4回(朝・昼・夕・寝前)体温を測定します。
- * 平熱より1℃以上高い時は発熱と考えましょう。

正常体温（脇の下）

乳児	36、3～37、4℃
幼児	36、5～37、4℃
学童	36、5～37、3℃

解熱剤の使い方

- * 解熱剤は、熱によるつらさを軽減するため、病気を治す薬ではありません。
- * 38、5℃以上でつらそうにしていたら使います。
- * 高熱でも元気なら使わなくても大丈夫です。眠っているなら起こしてまで使う必要はありません。
- * 一度使ったら、6時間以上あけて使いましょう。

熱を下げる冷やし方

- * 首の両脇、脇の下・両足のつけ根を冷やします。
- * 冷えたタオルや、保冷剤をミニタオルで包んで冷やしてあげましょう。子どもが嫌がる時は無理に冷やす必要はありません。

お子さんはお鼻がかめますか？

鼻をかむことを「出来ない」とあきらめてしまっている子がいます。鼻水をすすると、細菌の付いた鼻水が鼻の奥から耳にまで達して中耳炎を起こすこともあります。鼻水はきちんと外に出しましょう。

12月の感染症

インフルエンザ		10名
ウイルス性胃腸炎		14名
突発性発疹症		1名

* うがい・手洗いをしっかりとしましょう。